

令和元年度 農業見学バスツアー

みやぎ農業見聞のつどい



見つけよう！仕事と仲間とやりがいを！！



視察先



あーりあらわと農園 ブシャン・アケボノ 氏

中学生の時にインドから仙台市に移住。自分の作った野菜を使って料理を提供したいと考え、高校と農業大学校で農業を学んだ。農地探しが難航し、美里町に家族全員で引っ越してから、農地を探したという珍しいケース。就農から5年が過ぎ、無農薬・無化学肥料で多品目の野菜を露地と施設で栽培している。

(有)氏家農場 氏家 靖裕 氏

施設で小ねぎとみず菜、露地では白ネギと青ねぎを栽培し、水稻を含めた複合経営を行っている。「健全な野菜は健全な土づくりから」がモットー。ASIAGAPの認証も取得し、基準に則った徹底した栽培管理を行っている。幅広い年代の従業員がおり、明るく元気で和気あいあいとした雰囲気職場である。



さきたまファーム 常永 秀晃 氏

関東の研究機関から、自然豊かな環境での生活に憧れ、登米市での研修を決めて移住した。研修後、ミニトマトとミディトマトの施設栽培で就農し、7年目。就農にあたっては、耕作放棄地の開墾やハウスの建設の工事遅延などで苦労が多かった。現在、新しい品種の導入を進めながら、独自ブランドで販売を行っている。

日時
集合場所
視察場所
テーマ

令和元年10月26日(土) 8時30分集合

仙台駅東口ペDESTリアンデッキ

登米市・涌谷町・美里町

「新規就農準備 今、私のやるべきことは？」

～視察農家や参加者と交流しながら考えよう～

定員

15人 参加費1,500円(昼食代含)

申込締切

令和元年10月16日(水)



※参加申込書にご記入の上、FAXまたは郵送等でご応募願います。

主催 (公社)みやぎ農業振興公社 (TEL022-275-9192 FAX022-275-9195)

共催 宮城県 (一社)宮城県農業会議 JA宮城中央会